

## 雷別地区自然再生事業地における 野生動物自動撮影調査結果について（2月調査分）

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターでは、雷別地区自然再生事業地において平成22年2月4日から25日までの3週間、自動撮影カメラによる野生動物撮影調査を行いました。今回はカメラを合計9台（デジタル式4台、フィルム式5台）設置。設置箇所は自然再生事業地周辺の歩道沿いや獣道としました。調査方法は、赤外線感知装置付きの自動カメラを使用、装置は24時間稼働し、動物が装置前を通過したら自動的に撮影を行います。

調査の結果、下表のとおりキタキツネ、エゾクロテン、エゾユキウサギを撮影しました。

表 野生動物自動撮影調査結果集計表（平成 22 年 2 月調査分）

撮影された動物名	撮影枚数（単位：枚）
キタキツネ	2
エゾクロテン	1
エゾユキウサギ	10
合計 3 種	13 枚

### （主な撮影画像）



キタキツネ（撮影日時：2月10日21時35分）



エゾクロテン（撮影日時：2月15日20時12分）



エゾユキウサギ（撮影日時：2月10日05時01分）



エゾユキウサギ（撮影日時：2月13日20時19分）